



中部地方の「国指定藤前干潟鳥獣保護区」、「白山国立公園」、「伊勢志摩国立公園」の自然を守るレンジャーとアクティブ・レンジャーが撮影した自然の風景や生きものたち。今年度はオンラインにおいて、写真展を実施します。

名古屋・白山・伊勢志摩

<2021年度オンライン写真展> レンジャー写真展2021 中部地方の生きもの、風景

期間：2022年2月25日～2022年3月25日

☆ホームページ上にて無料でご覧いただけます☆
<http://chubu.env.go.jp/nature/photo2021/index.html>



主催：中部地方環境事務所

お問い合わせ：中部地方環境事務所国立公園課 TEL052-955-2135（平日8:30-17:15）

「レンジャー」「アクティブ・レンジャー」とは？

■レンジャー(自然保護官)

法律に基づき、国立公園や鳥獣保護区などの現場で、自然の保護と利用の計画づくり、巡視(パトロール)、自然環境調査、情報提供や利用施設の整備、環境省所管地の管理などを行う環境省職員のことです。

アメリカの国立公園の「パークレンジャー」になって、昭和28年に12名が日本各地の国立公園に「現地駐在管理員」として配置されたことに始まります。

■アクティブ・レンジャー(自然保護官補佐)

レンジャーを補佐し、国立公園や鳥獣保護区内の巡視、自然解説や地域のパークボランティアとの連絡調整などを行う環境省の非常勤職員をアクティブ・レンジャーといいます。中部管内で活躍するアクティブ・レンジャーたちが、国立公園・鳥獣保護区の現状やイベントの様子などを日々、「アクティブ・レンジャー日記」でレポートしています。

アクティブ・レンジャー日記でも情報を更新しています！▶▶▶ <http://chubu.env.go.jp/blog>



▼この写真展を担うレンジャー、アクティブ・レンジャーがいる地域 ▼



伊勢志摩国立公園



ここが見どころ！

これは、夕刻に「横山天空カフェテラス」から見えた虹。この横山天空カフェテラスからは、リアス海岸の英虞湾、湾に浮かぶ真珠養殖筏など自然と人々の営みが調和した里海の美しい風景が展望できます。ゆったりこの風景を楽しんでいただけるよう、カフェコーナーも併設されています。



白山国立公園

白山国立公園は、日本三名山として古くから親しまれている白山を中心とした山岳自然公園です。

最高峰は御前峰(2,702m)、山頂周辺には火口湖が点在し、夏には雪渓と水と高山植物が織りなす美しい景色を楽しむことができます。広大なブナの原生林を始めとした豊かな自然も残されており、ツキノワグマやニホンカモシカ、イヌワシを含む多様な動植物の命を育んでいます。



国指定 藤前干潟鳥獣保護区



こんなところですよ！

藤前干潟は人口200万人が住む大都市、名古屋市内にあります。伊勢湾の奥部に位置し、庄内川・新川・日光川の3つの河川が流れ込む河口部に広がる干潟です。名古屋市のゴミ埋め立て処分場計画から保全された経緯があります。鳥類が170種類以上、底生生物(カニ、貝、ゴカイ)などでも170種類以上が年間を通して確認されています。